

第3回
定例会

一般質問

第3回定例会の一般質問は、9月13日、14日の2日間行われ、11名の議員が登壇し、市政全般について質問がされました。

一般質問とは、執行部に対し施策・事業等の現況や将来計画の考え方など、市民に密着した問題をたずねるため行うものです。各議員の質問と答弁の要旨をお知らせします。

写真下部の2次元コードをスマートフォンのカメラ等で読み取ると、一般質問の録画映像をご視聴いただけます。ぜひ、ご覧ください！



園部 増治 議員



大堤南部土地区画整理事業の請願・要望を受けての対応は

問 当地域は、(仮称)南古河駅の計画もあり、平成8年に都市計画決定を受けているが、何ひとつ整備が進まず、住民は悲鳴を上げている。本年第1回定例会で、請願が採択された。地権者の意見や要望を聞き、調査費をつけて動き出していきたい。また、(仮称)南古河駅の設置について、南古河駅設置促進期成同盟会(古河市、坂東市、五霞町、境町)と共に、

大井川知事や国土交通省へ働きかけてはどうか。



現道拡幅測量(大堤南部土地区画整理事業地内)

答(市長) 大堤南部地区の皆さまから住環境の改善整備などの声があり、現道拡幅要望を受け、道路や下水道などの基盤整備に取り組んでいる。住民の意見をよく聞きながら、今後でもできる手法で、できるところから一步一步前進させ、(仮称)南古河駅の設置および土地区画整理事業

も含めたまちづくりの実現に取り組んでいく。

筑西幹線道路の延伸を

問 新4号国道柳橋北交差点から国道4号までの6.2キロメートルは、地域間を結ぶ不可欠な路線であるので、早期のルート決定と整備促進を望む。

答(都市建設部長) 詳細ルートが決定していない区間について、県からは市のまちづくりの進捗に合わせて事業化を検討すると伺っている。市としても、筑西幹線道路は重要な路線と考え、継続的に要望を行っている。

《その他の質問》

・防災・減災について